

鹿部消防署からのお知らせ

1 令和5年秋の全道火災予防運動の実施について

全国統一防火標語「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

令和5年秋の全道火災予防運動が、10月15日（日）から10月31日（火）まで実施されます。

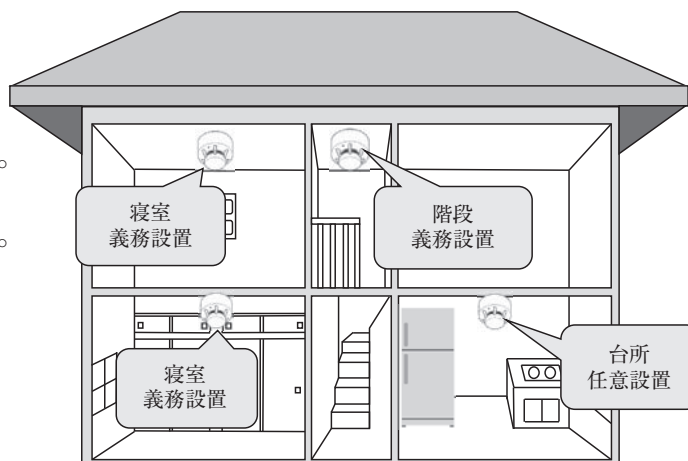
この時季は空気が乾燥し、風の強い日が多いため、一度火災が発生すると被害が大きくなる危険性があります。火気の取り扱いには十分注意し、火災のないまちづくりにご協力をお願いします。

2 住宅用火災警報器の設置場所について

消防法および南渡島消防事務組合火災予防条例が改正され、平成23年6月1日から、すべての住宅で寝室と階段(寝室が2階にある場合)に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

台所や居間等は、条例による設置義務はありませんが、安全のため設置してもかまいません。

鹿部町の住宅用火災警報器設置率は「73.1%」となっており、全国平均の「84.0%」を下回っています。早期に火災を発見することにより、大事に至らなかった事例も多数報告されていますので、火災から身を守るためにも住宅用火災警報器を設置しましょう。



3 住宅用火災警報器の維持管理について

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなる恐れがありますので、定期的に作動確認を行ってください。

また、設置後おおむね10年を目安に警報器本体を交換しましょう。

▼お問い合わせは、鹿部消防署予防課予防係（7-3331）へ。

○ 駒ヶ岳火山観測情報 ○

令和5年8月に観測された駒ヶ岳の状況についてお知らせします。

- 全般 火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)
- 噴煙活動 山頂の監視カメラでは、昭和4年火口でごく弱い噴気が確認された日がありました。
火口の噴気活動は、低調な状態です。
- 地震活動 火山性地震は少なく、地震活動は低調な状態です。火山性微動は観測されていません。
- 地殻変動 G N S S 連続観測では、火山活動によると考えられる地殻変動は認められませんでした。
(G N S S 観測：G P S 含む衛星測位システムの総称)

①詳細は札幌管区気象台ホームページでも閲覧することができます。 <http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>

②気象庁ホームページに駒ヶ岳の火山観測データが掲載されています。火山活動状況などの把握にご利用ください。
<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/open-data/open-data.php?id=113>